

## 【資料 8】

### プログラムオフィサーの活動を支援するためのシステムの開発について

本研究班においては、新型インフルエンザ等新興・再興感染症研究事業等において研究を行う公募研究課題の研究代表者に対し、研究班会議開催についての情報提供を依頼し、本研究課題研究代表者(森光)及び4名のプログラムオフィサーが分担して出席可能な研究班会議に出席を行っている。

平成25年9月に今回、本研究班においてプログラムオフィサーとして活動を依頼している4名の研究者に集まって頂き、これまでのプログラムオフィサーとしての活動の概括及び活動の質を高めるための方策について検討を頂いた。

以下が検討のまとめである。

#### 【プログラムオフィサーとしての活動の概括】

- ・これまで当該研究事業のそれぞれの研究班に対して、出来る限り適切な助言ができるよう活動をしてきた。
- ・また、評価委員会におけるコメント等を踏まえて助言も行ってきた。
- ・研究班への助言は、研究班を支援する視点から行ってきた。
- ・活動報告については、評価委員会での評価に十分に活用してもらいたい。
- ・それぞれの研究班において、プログラムオフィサーの活動に対する認識度が上がって来ている様子である。
- ・プログラムオフィサーとして班会議に出席した場合、研究の進捗状況と研究班内の連携については、必ず見る必要があるだろう。

#### 【今後の活動の質を高める方策について】

- ・他のプログラムオフィサーの助言内容等について情報があつた方がより質の高い助言・支援が行える。
- ・研究班会議に出席する場合、評価委員会からのコメントの他、過去に班会議に出席したプログラムオフィサーがどのような報告をしているのかについて知っていれば、よりよい助言・支援ができると考える。
- ・今後、試行的に、研究班の状況について数値化した評価を検討してはどうだろうか。

このようなプログラムオフィサーの活動に関する意見を頂いて、班会議情報を共有し、プログラムオフィサー間では提出された報告書等の閲覧が可能となる Web システ

ムの開発を行った。

【開発したシステムの特徴について】

< 班会議情報の迅速な共有について >

班会議開催の連絡から開催までの短期間であったり、班会議開催時期が重なったりすることなどから、プログラムオフィサーの出席調整が難しいことが生じている。また、研究班の会議が複数回あるような場合には出来る限り同じプログラムオフィサーに出席を依頼しているが調整が出来ない場合もある。

このようなことから、班会議開催の連絡を Web を通じて行い、プログラムオフィサーの出席の調整が速やかに出来るようにした。また、研究班に関する基本的な情報や班会議資料も出来る限り掲載できるようにすることで、会議出席前に必要な情報を速やかに入手出来るよう工夫している。

< プログラムオフィサー間での報告書情報の共有について >

プログラムオフィサー間において、他のプログラムオフィサーの活動状況及び報告内容を共有することにより、研究班への助言・支援がより適切になると考えられる。

このことから、プログラムオフィサーが作成した報告書については、速やかに Web 上に掲載し、他のプログラムオフィサーが閲覧可能となるように工夫している。

< 今後のシステムの試用について >

このシステムについては、平成26年早期より試用を開始する予定である。また、昨年度同時期にシステム等に関して、プログラムオフィサーから意見をもらって改良を加える予定である。

また、将来的には、評価委員やプログラムディレクターが班会議状況やプログラムオフィサーの活動状況をリアルタイムに確認できるようなシステムとすることを検討している。

参考：開発したシステムの詳細

今回開発したシステムについて、以下のとおりその詳細を記載する。

ログイン画面

The screenshot shows a login page titled "班会議情報共有システム". It features a central form with the following elements:

- Header: 班会議情報共有システム
- Input fields: ID: and パスワード: (Password:)
- Button: ログイン (Login)
- Link: [→パスワードを忘れた方はこちら](#)
- Contact information: <お問い合わせ先> 国立感染症研究所企画調整主幹室, TEL: 03-4582-2651 (内線2103), Email: [kaigijyuhou@kansenken.net](mailto:kaigijyuhou@kansenken.net)

プログラムオフィサーに対して、ID とパスワードを配布して、限定した者のみが入るシステムとしている。

<新規登録>

新規登録は、管理者である国立感染症研究所企画調整主幹が行う設定となっている。

班会議情報共有システム | 報告書一覧 | 班会議管理 | アカウント管理 | ログアウト | ようこそ！ 森光敬子さん

ユーザー新規登録・変更

The screenshot shows the "ユーザー新規登録" (User New Registration) page. It contains the following form fields and a button:

- 研究事業: 必須 (Research Project: Required) - 選択 (Dropdown menu)
- 氏名: 必須 (Name: Required) - Text input
- ID: 必須 (ID: Required) - Text input
- E-mail 1: 必須 (E-mail 1: Required) - Text input
- E-mail 2: - Text input
- E-mail 3: - Text input
- ユーザー権限: (User Authority) - 選択 (Dropdown menu)
- Button: 新規登録 (New Registration)

## 班会議開催スケジュール

プログラムオフィサーはログイン画面からすぐに班会議開催スケジュールの画面をみることができるとができる。

**班会議スケジュール一覧**

スケジュール絞込 全て

2014年02月

01月03日 金曜日	班会議名: 相田幸二班qqaaa 課題番号: --- 研究課題名: tekisu 開始年度 - 終了年度: H22年 - H28年	班会議主催者: 相田幸二 出席予定者: 田中宏太 dfyhj ああああ 山本覚 班会議開催日時: 2014年 01月03日 ~ 02月05日 開催場所:	<input checked="" type="checkbox"/> 出席 <input type="checkbox"/> 欠席 <input type="checkbox"/> 保留 <input type="button" value="詳細を見る"/> <input type="button" value="報告書を見る"/> <input type="button" value="報告書作成・修正"/>
02月01日 土曜日	班会議名: 佐藤一樹班 課題番号: --- 研究課題名: 21 開始年度 - 終了年度: H22年 - H28年	班会議主催者: 佐藤一樹 出席予定者: 田中宏太 班会議開催日時: 2014年 02月01日 ~ 02月01日 開催場所:	<input checked="" type="checkbox"/> 出席 <input type="checkbox"/> 欠席 <input type="checkbox"/> 保留 <input type="button" value="詳細を見る"/> <input type="button" value="報告書を見る"/> <input type="button" value="報告書作成・修正"/>

### < 班会議開催の連絡 >

班会議開催の連絡が事務局に入ると Web 登録の作業を行う。登録により上記の班会議スケジュール一覧に掲載されると同時に、プログラムオフィサーに対して、メールで班会議が開催される旨自動的に連絡が入るシステムとなっている。

### < 班会議出席の登録 >

班会議開催の連絡を受けて、上記の班会議スケジュール一覧を見たプログラムオフィサーの出席が可能という場合には、上記の画面上の“出席”ボックスをクリックすると出席登録される。

### 報告書の作成

プログラムオフィサーは、班会議に出席後に下記の画面の“報告書作成・修正”ボックスをクリックして、報告書作成画面を出して記入をする。内容確認後に“送信”ボックスをクリックすると報告書が事務局に送付される。

## 班会議スケジュール一覧

◀ 前月 ▶ 翌々月 ▶

スケジュール絞り込み 全て ▼

2014年02月

01月03日  
金曜日

班会議名: 相田幸二班qqaaa

課題番号: - - -

研究課題名: tekisu

開始年度 - 終了年度: H22年 - H28年

班会議主催者: 相田幸二

出席予定者: 田中宏太 dfy'nj ああああ 山本寛 森光

班会議開催日時: 2014年 01月03日 ~ 02月05日

開催場所:

出席

出席

欠席

保留

詳細を見る

報告書を見る

報告書作成・修正

※報告書の作成をお願いします。

## 班会議報告書作成 - 相田幸二班qqaaa H2014年01月03日

### ■ 総合点

※計画通りに進んでいるような状況は、基準点を6と考えてください。

なし  1  2  3  4  5  6  7  8  9  10

### ■ 研究課題が全体的にスケジュールとおりに進んでいるか？

良い  どちらかというが良い  どちらかというが悪い  悪い

### ■ 研究班内の連携が良好か？

良い  どちらかというが良い  どちらかというが悪い  悪い

### ■ 評価すべき点

### ■ 検討すべき事項

## 報告書の閲覧

プログラムオフィサーは、以下の画面の“報告書を見る”のボックスをクリックすることにより、他のプログラムオフィサーが提出した報告書を見ることができる。

02月01日 土曜日	班会議名: 佐藤一樹班	班会議主催者: 佐藤一樹				
	課題番号: - - -	出席予定者: 田中宏太				
	研究課題名: 21	班会議開催日時: 2014年 02月01日 ~ 02月01日				
	開始年度 - 終了年度: H22年 - H28年	開催場所:				
未確定	出席	欠席	保留	詳細を見る	報告書を見る	報告書作成・修正

以上